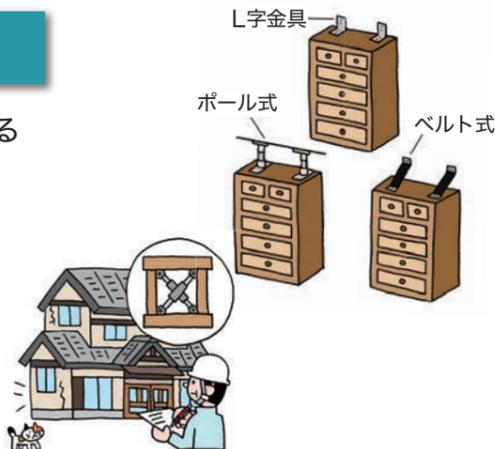


地震・津波から入身を守る

家具の固定や事前の耐震化が第一

- 地震で犠牲になる人の多くは、家の倒壊や家具の転倒による圧迫が原因といわれています。
- 家具の固定などの転倒対策や、寝ているところに家具が倒れてこないよう、配置自体を見なおしましょう。
- また、耐震リフォームを行うなど家自体を補強し、揺れに備えましょう。



屋内にいるとき

まずは丈夫な机やテーブルなどの下に身を隠し、頭を守りましょう。揺れが収まってから、足元に気をつけて出入口を確保します。

屋外にいるとき

カバンなどで頭を守りながら、建物や木、電柱などから離れましょう。ブロック塀や自動販売機も倒れることがあり危険です。

津波情報が出たらできるだけ早く高いところへ!



地震の揺れが小さくても、津波は発生することがあります。また、予想される津波が小さくても、大潮の満潮時と重なると浸水する可能性があります。高い場所へすぐに避難しましょう。

予想される津波の高さ	種類
3m以上	大津波警報
1m~3m	津波警報
0.2m~1m	津波注意報



大牟田の地震想定は?

大牟田市の近くにある活断層は、久留米市付近から西に延びている水縄(みのう)断層帯と島原半島にある雲仙断層群で、大牟田市で想定される揺れは震度6弱です。大牟田市の下には、地震の原因となる活断層は今のところ見つかっていませんが、周辺の活断層の影響で大きく揺れる場合があります。

警戒レベルを知ろう

警戒レベルを理解して「いつ避難するか」を考え、行動しましょう。

警戒レベル	警戒レベルに相当する気象庁が発表する気象情報	市が発令する避難情報	取るべき避難行動
警戒レベル5	大雨特別警報	緊急安全確保	災害発生 命を守るための最善の行動を! 既に災害が発生して安全な避難ができない状況です。
警戒レベル4までに必ず避難!			
警戒レベル4	土砂災害警戒情報 記録的短時間大雨情報 高潮警報	避難指示	災害のおそれ高い 危険な場所から 全員避難! 避難場所までの移動が危険と思われる場合は、近くの安全な場所や自宅内のより安全な場所へ避難しましょう。
警戒レベル3	大雨警報 洪水警報	高齢者等避難	災害のおそれあり 避難が必要な 高齢者等は避難開始! 避難に時間を要する人(高齢の方、障害のある方、乳幼児等)は避難を開始しましょう。その他の人は避難の準備をしましょう。
警戒レベル2	大雨注意報 洪水注意報		気象状況悪化 避難行動の確認をしましょう。
警戒レベル1	早期注意情報		今後気象状況悪化のおそれ 災害への心構えをしましょう。

※大雨警報などの気象情報が発表されても、市から避難情報が必ず発令されるものではありません。気象情報を参考にして、河川の水位や土砂災害の危険度などをみて発令します。また、警戒レベルの順番で情報が出るとは限りません。状況に応じた柔軟な対応が重要です。

避難のタイミング

❗道路が冠水すると避難はとても危険になります。警察や消防が救助に駆けつけられないこともあります。大雨の予報があり、「高齢者等避難」「避難指示」などの避難情報が発令されているときは、避難が難しくなってしまう前に早めに避難することが大切です。

大牟田市 出前講座



警戒レベルや避難についてもっと知りたい方は、**出前講座**を利用しよう!

大牟田市 出前講座

